

紫波町農業の未来を一緒に考えてみませんか ～紫波町の持続可能な農業創造のために～



豊かな地域資源と人々に恵まれた紫波町の持続的な発展を実現していくためには、町民一人一人が将来の紫波町の姿を「考え」「行動を起こし」「問題を一つ一つ解決」していくことが求められるのではないのでしょうか。その「新たな紫波町創造の取り組み」のきっかけとしていただくために、定期的に皆様と一緒にセミナーやワークショップを開催して、皆様の夢の実現をサポートしていきたいと考えています。

令和4年度第1回 水稻の直播栽培の歩みとこれからの取り組み

水稻は紫波町の農業の基幹作目で、水稻が直面している困難な課題を解決する一つの有力な技術である「直播栽培」について、わが国が取り組んできた直播栽培を総括し、今、これから、の直播栽培技術を皆さんと一緒に考える機会とします。

開催日 時刻

令和4年6月13日(月)
13:30～16:00

参加 方法

1. オンライン
2. JAIわて中央
紫波支所2階大ホール
に集合

主催

- ◆農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室
- ◆東北地域農林水産・食品ハイテク研究会
- ◆紫波町認定農業者連絡協議会

協力

紫波町、JAIわて中央

申込 方法

電話・FAX・メール
締め切り 6月3日(金)

プログラム

あいさつ

1. 報告(13:35～13:55)

第1回 ワークショップ「紫波町の10年先の農業の姿」に関する参加者意見
の特徴……………農林水産省産学連携支援コーディネーター 門間 敏幸

2. 講演会(13:55～16:00)

(1) 水稻直播栽培の足跡と展望

……………水稻直播研究会 中央委員 柘木 信幸 氏

(2) 革新的技術の紹介

① 究極の作期分散「初冬直播き技術」が拓くコメ生産の未来

……………岩手大学農学部 下野 裕之 氏

② 水稻無コーティング種子の代かき同時浅層土中播種栽培

……………農研機構 中日本農業研究センター 白土 宏之 氏

③ JAIわて中央での鉄黒コート導入事例紹介

……………JAIわて中央 営農販売部 米穀推進課

問い合わせ 申し込み

紫波町農政課 Tel: 019-672-2111 (内2234)、FAX: 019-672-2311

E-Mail: nousei@town.shiwa.iwate.jp

JAIわて中央紫波地域営農センター Tel: 019-672-1582、FAX: 019-672-1595

E-Mail: siwabeikoku@ja-iwatechuoh.jp

東北ハイテク研究会 Tel: 080-2806-9926、FAX: 019-641-7794

E-Mail: tohoku-hightech@kej.biglobe.ne.jp

紫波町農業の未来を一緒に考えてみませんか ～紫波町の持続可能な農業創造のために～

参加申込方法

◆参加申し込みは、紫波町、JAいわて中央、東北ハイテク研究会のいずれかに、6月3日(金)まで申し込んでください。

申し込み先は、以下の通りです。

紫波町農政課

Tel : 019-672-2111 (内2234 阿部) FAX : 019-672-2311

E-Mail : nousei@town.shiwa.iwate.jp

JAいわて中央紫波地域営農センター

Tel : 019-672-1582 FAX : 019-672-1595

E-Mail : siwabeikoku@ja-iwatechuoh.jp

東北ハイテク研究会

Tel : 080-2806-9926 FAX : 019-641-7794

E-Mail : tohoku-hightech@kej.biglobe.ne.jp

いずれの申し込みの場合も、参加される方の住所・氏名、参加方法の別をお知らせください。FAX、メールの場合は、以下の文面を送付してください。

参加方法は、オンライン参加 あるいは JAいわて中央ホールからの参加のどちらかに○を付けてください。

氏名	連絡先 (携帯番号)	メールアドレス	参加方法	
			オンライン参加	JAいわて中央ホール

参加申込期日 令和4年6月3日(金)

申し込みいただいた個人情報適切に管理し、本セミナーの運営のみにご利用させていただきます

新型コロナウイルス感染予防のための対応とお願い

- ・館内の扉は、換気のため定期的に開放させていただきますので、防寒対策をお願いいたします
- ・マスクの着用・手指の消毒をお願いいたします(消毒液は館内に設置しております)
- ・今後の感染の状況によっては開催中止とさせていただきます場合がございます